

# 平成25年度当初予算主要事業

## (平成25年度当初予算及び平成24年度第1次3月補正予算)

### I 北陸新幹線金沢開業を受けた観光交流施策の戦略的推進

- 1 北陸新幹線の着実な建設促進
- 2 首都圏へ向けた戦略的誘客対策の推進
  - (1) 観光戦略推進部の創設
  - (2) 戦略的な情報発信の強化
- 3 開業効果の全県波及に向けた受け地の魅力向上
  - (1) 県民参加による開業カウントダウン運動の開始
  - (2) 開業効果の県下全域への波及
  - (3) 魅力あふれるいしかわの観光資源・交流基盤づくり
  - (4) 魅力あふれるイベントの開催
- 4 石川の活力を育む人とのものの交流の促進
  - (1) 海外誘客10倍増構想の推進
  - (2) 航空ネットワークを活用した交流の促進
  - (3) 重要港湾の国際物流拠点化

### II 現下の経済状況に対応した切れ目のない経済対策

- 1 県内経済の新たな成長戦略の推進
  - (1) 本県の新たな成長戦略の策定
  - (2) 新たな成長に向けた布石
  - (3) 経営・資金・雇用のセーフティネットの確保
- 2 社会資本の整備促進と地域経済の下支え

### III 県民生活の安全・安心の確保

- 1 東日本大震災を踏まえた防災対策の充実強化
  - (1) 災害に強いまちづくり・地域づくり
  - (2) 原子力防災計画の見直しを見据えた防災体制の整備
- 2 安全でうるおい豊かな環境づくり
  - (1) 安全で良質な地域医療の安定的な確保
  - (2) 身近な安全・安心が確保された社会づくり
  - (3) 地球温暖化防止の取り組みと環境負荷の少ない社会づくり
  - (4) 自然と人との共生できる社会づくり
- 3 みんなで支える安らぎのある社会づくり
  - (1) 少子化対策最先進県を目指した取り組みの拡充
  - (2) 安らぎのある地域社会づくりの推進
  - (3) 高齢者の健やかな暮らしへの支援
  - (4) 障害者の自立と社会参加への支援
  - (5) 県民のこころとからだの健康づくり
  - (6) 男女共同参画社会の形成

### IV 時代を先取りするいしかわの新たな取り組み

- 1 世界農業遺産「能登の里山里海」の活用・保全と魅力発信
  - (1) 利活用の推進
  - (2) 価値の向上に向けた保全の仕組みづくり
  - (3) 県内外への魅力の発信
  - (4) 県内全域における里山里海振興策の推進
- 2 再生可能エネルギーの利活用、省エネ・節電対策の推進
  - (1) 再生可能エネルギーの利活用の推進
  - (2) 省エネ・節電対策の推進

### V 魅力あふれる石川の地域づくり

- 1 自律した持続可能な地域づくり
  - (1) 地域主導の地域づくりへの支援
  - (2) 魅力ある石川の景観の保全と創出
  - (3) 中心市街地の再生・活性化
  - (4) 快適な生活空間づくり
- 2 個性を活かした文化と学術の地域づくり
  - (1) 伝統文化の継承・発展と新たな文化の創造
  - (2) 高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力発信
  - (3) 世界に開かれた多文化の共生と交流

### VI 未来を拓く心豊かな人づくり

- (1) 個性を伸ばす学校づくり
- (2) 建学の精神を尊重した私学の振興
- (3) スポーツの振興

### VII 魅力ある産業としての農林水産業づくり

- (1) 次世代に向けた農業の振興
- (2) 消費者ニーズに応える生産・流通体制の強化
- (3) 森林の公益的機能の保全と林業・木材産業の育成
- (4) 水産資源の増大と流通の効率化による水産業の活性化

### VIII 地方分権時代における自立かつ持続可能な行財政基盤の確立

- (1) 戦略的な県政運営の礎となる財政健全性の維持
- (2) スリムで効率的・効果的な組織体制への見直し
- (3) 地方分権時代を担う人材の育成

I 北陸新幹線金沢開業を受けた観光交流施策の戦略的推進

1 北陸新幹線の着実な建設促進

- － 北陸新幹線建設費負担金 6,563,651 千円  
長野～金沢間、金沢～敦賀間

2 首都圏へ向けた戦略的誘客対策の推進

(1) 観光戦略推進部の創設

首都圏戦略に特化した「首都圏戦略課」を設置し、分室として「首都圏誘客推進室」を東京に設置

- － ⑧ 国内誘客戦略アドバイザーの設置 2,000 千円

(2) 戦略的な情報発信の強化

・ ⑧ 新幹線開業PR戦略実行プランの推進

- － 実行プラン推進体制の整備 2,500 千円  
実行委員会の開催、デスティネーションキャンペーン実施に向けた準備

・ 開業前後にまたがる首都圏での波状的キャンペーンの実施

- － ⑧ 新幹線開業PR推進ファンドの創設(総額120億円) 10,000,000 千円  
官民一体により今後5年間の財源を確保し、開業PRを円滑に実施

- － ⑧ 新幹線開業PR推進ファンドを活用した首都圏キャンペーンの実施

首都圏県人会等との協働による「日本橋・京橋まつり」へのプレ参加、東京駅での開業PRイベント、新幹線沿線地域での観光物産展の開催など

- － 「ふるさと祭り東京」への出展(H26年1月、東京ドーム) 9,500 千円

・ テーマやターゲットを絞った情報発信

- － 首都圏の鉄道事業者とのタイアップによる観光PR 8,800 千円  
JR東日本、東京メトロ、⑧小田急電鉄等首都圏での車内広告・駅構内での観光PRなど

- － 旬の食材の魅力を活かした「いしかわ食の歳時記」の実施 6,500 千円

⑧食談の開催による「食」の魅力の発信、旬の食材提供店舗の充実

- － ⑧ 大手福利厚生代行会社と連携した情報発信(1社→2社) 2,000 千円

- － 大手旅行予約サイトを活用した情報発信 4,000 千円

メールマガジン等を活用し、石川ならではの特色を季節毎にPR

- － 県人会や観光特使のロコミによる本県の魅力・観光情報の発信 9,100 千円

交流イベントの開催、観光特使に対する研修会の実施など

- － ⑧ 首都圏アンテナショップの移転・機能強化(店舗移転の準備資金) 200,000 千円

- － 団体イベント(MICE)の誘致強化 15,000 千円

学会、修学旅行、大学の合宿、報奨旅行など

・ 受け地での情報発信の強化

- － ⑧ 石川県金沢観光情報センター機能強化の検討 5,000 千円  
ゼネラルマネージャーの設置

・ 戦略的な国内誘客の促進

- － 旅行会社等によるナイトツアーの開発支援 4,000 千円

- － 体験型観光の推進 8,000 千円

人とのふれあいに焦点をあてた体験プログラムの磨き上げ・情報発信、

⑧産業観光フォーラムの開催支援

- － 石川香川観光パートナーシップ協定の推進 3,000 千円

合同誘客イベントの実施(首都圏、中京圏)など

- 観光地の活性化への支援
  - 能登ふるさと博の開催(復興基金)
    - 灯りをつなぐ能登半島、蔵コンサート、能登秘宝めぐりなど
  - 加賀四湯博の開催 15,000 千円
    - Lady Kaga ガイドツアーなど
  - 加賀四湯博等への誘客拡大 33,000 千円
    - 温泉旅館等の宿泊者を対象とした白山スーパー林道の実質片道無料化

### 3 開業効果の全県波及に向けた受け地の魅力向上

#### (1) 県民参加による開業カウントダウン運動の開始

- 金沢開業カウントダウンフォーラムの開催 5,000 千円
- ⑧ 団体・企業等からなる「いしかわ新幹線部」による啓発活動 3,100 千円
- ⑧ 開業カウントダウン時計による県民メッセージの発信 2,000 千円
- ⑧ 開業に向けた民間主体の取り組みに対する顕彰制度の創設 500 千円
- おもてなしの向上に向けた取り組みの推進 6,300 千円
  - 観光事業者向け「観光おもてなし塾」、一般県民向け「おもてなし講座」の開催、⑧ 県民が実践するおもてなし体験談の活用
- ⑧ ふるさとモット学び塾の開設 2,000 千円
  - 史跡や偉人ゆかりの地で行う現地講座、小中学校出前講座、講座のインターネット配信など

#### (2) 開業効果の県下全域への波及

- STEP21重点プロジェクトの推進 26,560 千円
  - 民間団体・グループが実施するリーディング事業に対する助成など
- 地域おこしご当地グルメへの支援 5,000 千円
  - ⑧ いしかわ食のてんこもりフェスタの開催など
- 二次交通アクセス強化に向けた鉄道・バスのモデル運行 10,000 千円
- ⑧ 開業を見据えた移住・交流居住施策のあり方の検討 2,000 千円
  - 「北陸新幹線による『いしかわ暮らし』検討会議(仮称)」の設置

#### (3) 魅力あふれるいしかわの観光資源・交流基盤づくり

##### ・ 観光資源の整備

- 金沢城の魅力の発信
  - 金沢城公園の整備
 

債務を含め	1,580,651 千円
(うち第1次3月補正)	818,238 千円)

    - ⑧ 玉泉院丸跡庭園エリアの整備着手・休憩所の建設、
    - ⑧ 丸の内園地の実施設計、橋爪門(二の門、柵形土塀)の整備促進など
  - 金沢城石川門の保存修理(H26年3月完成) 100,000 千円
    - 附属左方太鼓塀など
  - 金沢城公園の利活用の推進 13,753 千円
    - ⑧ 紅葉期の本丸園地ライトアップ、⑧ 冬季のイベント開催、
    - ⑧ スマートフォンによる金沢城・兼六園エリアでの情報提供など
  - 「金沢城・兼六園四季物語」の展開 8,729 千円
    - 金沢城や兼六園を活用した多彩なイベントの開催
- 県庁跡地の整備(第二段階整備) 債務を含め 860,000 千円
  - 地下駐車場、緑地整備など
- ⑧ 中央公園の再整備 債務を含め 282,254 千円
 

(うち第1次3月補正)	140,000 千円)
-------------	-------------

  - イベント等の利用環境向上や県庁跡地との一体的利用を図るための再整備、アメリカ楓通りの魅力向上

<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>⑧ 歴史博物館のリニューアル整備(工事着手) 債務を含め 2,127,915 千円</li> <li>H27年春リニューアルオープン(H25年3月から休館)</li> </ul> </li> <li>⑧ 本多の森公園の整備(工事着手) 81,092 千円</li> <li>(うち第1次3月補正 40,000 千円)</li> <li>歴史博物館リニューアルに合わせた園路・広場等の整備</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>小松市が行う科学交流館(仮称)の整備支援 65,000 千円</li> </ul> </li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>新幹線開業に向けた本県産業の新たな展開</li> <li>産業化資源活用推進ファンドの拡充(200億円→300億円)</li> <li>⑧首都圏版石川のこだわり商品フェアの開催、新商品開発・販路開拓支援</li> <li>特色ある農林水産物の全国ブランド確立に向けた首都圏販売戦略</li> <li>ルビーロマンのブランド化推進 10,148 千円</li> <li>東京市場でのトップセールスなど首都圏販売の促進</li> <li>⑧県立大と連携した着色メカニズムの解明などの共同研究</li> <li>エアリーフローラのブランド化推進 66,200 千円</li> <li>豊富なカラーバリエーションや新名称を活かした販売促進</li> <li>⑧早期出荷技術確立のための施設整備など</li> <li>開業後の誘客促進に向けたもてなし食材・加工品の育成と掘り起こし</li> <li>⑧ 魅力あるもてなし食材の育成 11,320 千円</li> <li>能登牛、のとてまり、トリガイ、能登野菜、能登山菜など優れた食材の組み合わせや地域性を活用した総合PR、安定供給体制の整備など</li> <li>能登牛1000頭体制の確立 64,985 千円</li> <li>能登牛の増頭生産に対する助成、⑧畜舎整備への支援など</li> <li>⑧ 県産食材を活用した首都圏向け加工品づくり 4,000 千円</li> <li>地元農家が生産する加工品のネーミングやデザインなどの改良支援</li> <li>特色ある県産食材の首都圏へ向けた販路開拓</li> <li>レストランシェフ、バイヤーを対象とした求評懇談会の開催 8,500 千円</li> <li>県産食材の首都圏での試験販売を通じた需要動向調査 3,000 千円</li> <li>地場産業の新たな取り組み</li> <li>新幹線開業を見据えたいしかわ新情報書府の新たな展開 7,000 千円</li> <li>⑧首都圏からの誘客に繋がる情報コンテンツの作成など</li> <li>⑧ 伝統工芸のマーケットイン型商品開発の支援 5,000 千円</li> <li>セレクトショップ等と協働した開発から販売までの一貫支援</li> <li>⑧ 伝統産業の次世代リーダーの育成支援 3,000 千円</li> <li>若手経営者等によるワークショップの開催など</li> <li>伝統工芸技術を活用した新たな市場の創出支援 5,000 千円</li> <li>建築分野や工業製品分野での研究会の開催など</li> </ul> </li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li> <ul style="list-style-type: none"> <li>交流基盤の整備</li> <li>⑧ ふるさと紀行「のと里山海道」の利活用促進 218,000 千円</li> <li>SA・PAのリニューアル整備、「のと里山海道」のPRなど</li> <li>広域交流ネットワーク道路の整備促進</li> <li>地域高規格道路等の整備 9,604,459 千円</li> <li>(うち第1次3月補正 2,449,249 千円)</li> <li>金沢外環状道路 海側幹線、</li> <li>南部延伸(金沢市福増町～白山市乾町間)(H26年春完成)</li> <li>北部延伸(金沢市鞍月～大河端町間、金沢市大河端町～福久町間)</li> <li>金沢能登連絡道路4車線化(金沢市栗崎4丁目～かほく市白尾間)、</li> <li>能越自動車道(七尾氷見道路、輪島道路)</li> </ul> </li> </ul>	

	広域交流幹線軸道路の整備	債務を含め (うち第1次3月補正)	8,354,636 千円 3,027,012 千円)
	珠洲道路(小木ノ又 I 期区間H25年度内完成)、河北縦断道路、 金沢井波線(H25年度内完成)、南加賀道路など		
	交流・物流拠点連結道路の整備	債務を含め (うち第1次3月補正)	1,623,125 千円 244,099 千円)
	国道249号藤橋バイパス、金沢美川小松線、能美東西連絡道路など		
—	「いしかわ風景街道」の整備促進		257,327 千円
	魅力的な沿道景観を周遊する寄り道パーキングの整備など		
—	⑧ 観光案内サインの整備		100,000 千円
	道路新設などの環境変化に対応した観光案内サインの設置		
—	⑧ 温泉地の魅力アップ		50,000 千円
	景観向上につながる外観整備、伝統工芸品のギャラリー設置等への支援		
—	千里浜海岸の砂浜再生		308,606 千円
		(うち第1次3月補正)	100,000 千円)
	人工リーフの整備促進、浚渫土砂の海上投入による養浜、 サンドバックによる砂流出防止、県民参加・企業等の協賛による海岸保全活動など		
・	並行在来線への支援		
—	石川県並行在来線(株)への出資		1,050,000 千円
—	⑧ 並行在来線運行支援基金の創設		30,000 千円
	乗継割引、運賃値上げの抑制など		
(4)	魅力あふれるイベントの開催		
・	新幹線開業に向けた本県の魅力発信		
—	⑧ 百万石まちなかめぐり(仮称)の開催		10,000 千円
	都心部における春の桜、秋の紅葉をテーマにしたイベントの実施		
—	ラ・フォル・ジュルネ金沢「熱狂の日」音楽祭2013の開催		43,000 千円
	H25年4月27日～5月4日		
—	⑧ 地域伝統芸能全国フェスティバルの開催(H25年10月)		42,000 千円
—	⑧ 第16回全国農業担い手サミットの開催(H25年10月)		11,000 千円
—	いしかわスイーツ博の開催(H25年10月)		15,000 千円
	全国製菓学校生によるスイーツコンテスト、 県内菓子店が集結したスイーツフェアの開催など		
—	⑧ 第13回JBC競走の開催(H25年11月)		
	地方競馬最大規模の競走		
—	⑧ オーケストラ・アンサンブル金沢設立25周年記念事業		5,000 千円
	県内全市町での縦断コンサートの開催		
・	新幹線開業後の交流人口の拡大		
—	第66回全国植樹祭(H27年春)の開催準備		22,500 千円
	基本計画の策定、実行委員会の設置・運営など		
—	大規模イベントの誘致促進		
	全国経済同友会(H27年4月)、日本スポーツマスターズ(H27年)、 全国商工会議所女性会連合会(H27年10月)など		
4	石川の活力を育む人とのものの交流の促進		
(1)	海外誘客10倍増構想の推進		
・	⑧ 国際観光課の設置		
	構想実現に向けた体制の充実		

・	海外誘客の企画力の強化		
—	海外誘客アドバイザーの設置		2,800 千円
	台湾、韓国、中国、欧州、 <input checked="" type="checkbox"/> 香港		
—	<input checked="" type="checkbox"/> 石川県インバウンド研究会の設置		1,000 千円
	海外観光客を受け入れる観光事業者等の取り組み支援		
—	<input checked="" type="checkbox"/> 北陸新幹線を利用した旅行商品の検討		2,000 千円
・	国や地域の特徴に対応した戦略的な海外誘客の推進		
—	小松定期便等を活用した誘客活動の展開		39,940 千円
	エバー航空との連携による商品造成支援(台湾)、テレビメディアの招へい(台湾)、 <input checked="" type="checkbox"/> 石川観光物産展の開催(H25年秋)(台湾)、大韓航空との連携(韓国)、スポーツ・レジャー関係者や教育旅行の招へい(台湾・韓国・中国)		
—	欧米等からの誘客促進		6,000 千円
	<input checked="" type="checkbox"/> 現地旅行会社等の招へい(ドイツ)、 <input checked="" type="checkbox"/> 日本文化・観光PRイベントへの出展(イギリス)など		
—	東南アジアからの誘客促進		7,000 千円
	<input checked="" type="checkbox"/> 日系企業の報奨旅行誘致(タイ)、 <input checked="" type="checkbox"/> 個人旅行の誘客促進(シンガポール)など		
・	海外からの観光客の受入体制の強化		
—	海外観光客向けの情報発信の強化		6,220 千円
	観光案内人材研修、外国語パンフレットの作成( <input checked="" type="checkbox"/> タイ語、 <input checked="" type="checkbox"/> ドイツ語)		
(2)	航空ネットワークを活用した交流の促進		
—	小松空港		
	国際旅客便の利用促進		49,994 千円
	デイリー化された台北便など直行3路線の年間を通じた需要の喚起		
	国内旅客便の利用促進		12,072 千円
	航空乗継利用促進協議会と連携した羽田乗継の需要喚起、 <input checked="" type="checkbox"/> 乗継先からの旅行会社の招へいなど		
	国際物流拠点化の推進		33,270 千円
	地元荷主へのPRの強化、物流動向調査など		
	小松空港活性化プランに基づく活性化戦略の展開		10,000 千円
	<input checked="" type="checkbox"/> 加賀地域での二次交通への支援など		
—	能登空港		
	利用促進活動の展開		112,000 千円
	<input checked="" type="checkbox"/> 開港10周年記念式典、記念イベント・キャンペーンの実施、 <input checked="" type="checkbox"/> 金沢発定期観光バスの実証運行、 <input checked="" type="checkbox"/> のと里山海道を利用するレンタカー付旅行商品の造成支援、 <input checked="" type="checkbox"/> 東京「丸の内朝大学」を活用した利用促進策の展開など		
	国際インバウンドチャーター便の運航支援		12,000 千円
	二次交通(ふるさとタクシー)の運行支援		2,710 千円
(3)	重要港湾の国際物流拠点化		
—	金沢港の利用促進		
	コンテナ定期航路の利用促進		3,000 千円
	<input checked="" type="checkbox"/> アジア諸国へのトランシップ貨物の増加に対する助成		
	クルーズ客船の誘致強化と受入態勢の整備		5,000 千円
	<input checked="" type="checkbox"/> クルーズ・ウェルカム・クラブ(仮称)の設立、 <input checked="" type="checkbox"/> シャトルバスの運行など		
—	金沢港の整備促進		
	大水深岸壁の整備		1,350,306 千円
	(うち第1次3月補正		522,000 千円)
	<input checked="" type="checkbox"/> 大型貨物船2隻同時接岸、大型クルーズ船接岸に向けた大浜ふ頭の延伸		

	御供田ふ頭コンテナターミナルの整備など	98,632 千円
－	七尾港の利用促進	
	木材の総合物流拠点化の推進	12,000 千円
	⑧原木と製材品のトライアル輸送に対する助成	
	日本海沿岸の作業船の整備拠点化	1,000 千円
	官民共同によるポートセールスの実施	
－	七尾港の整備促進	
	大水深岸壁の整備など	619,086 千円
		(うち第1次3月補正 179,600 千円)

## II 現下の経済状況に対応した切れ目のない経済対策

### 1 県内経済の新たな成長戦略の推進

#### (1) 本県の新たな成長戦略の策定

- － ⑧ 新たな産業振興指針の策定 15,000 千円

#### (2) 新たな成長に向けた布石

##### ・ 次世代産業の創造

- － いしかわ次世代産業創造ファンドによる産学官連携の取り組みへの支援  
次世代産業として有望な分野における新製品・新技術開発に対する助成(炭素繊維・エネルギー)など
- － いしかわ次世代産業創造支援センターの運営 8,006 千円  
炭素繊維、機能性食品等の研究開発の促進
- － いしかわ炭素繊維クラスター事業の体制整備(H24～28 総事業費6億円) 12,333 千円  
高度人材の招へいによる研究開発の促進

##### ・ 県内企業の海外展開の支援

- － ⑧ 東南アジア等の市場開拓に向けた調査 7,000 千円  
海外展開準備セミナーの開催、トライアルショップの設置、海外展示会(インドネシア、タイ、台湾)への出展支援など
- － ⑧ 台湾での石川観光物産展の開催(再掲) 19,000 千円
- － 中国における販路開拓・海外進出支援 7,000 千円  
⑧食品のトライアルショップの設置、江蘇省での展示会出展など
- － 米国における石川の食文化の展開による販路開拓支援 1,800 千円  
食文化大使等のネットワークを活用した商談会の開催など

##### ・ 地域資源を活用したビジネスの創出

- － いしかわ産業化資源活用推進ファンドの拡充(一部再掲)  
⑧首都圏版石川のこだわり商品フェアの開催、⑧加賀サテライトオフィスの設置など

##### ・ 地場産業の競争力強化

- － 販路・受注開拓の支援
- 技術提案型展示商談会の開催(12回) 12,000 千円  
大規模型(県外1回)、小規模型(県外3回)、  
メーカー招へい型(県内8回)
- 受注開拓懇談会の開催 21,014 千円
- 繊維企業と大手アパレル企業の連携強化 8,000 千円  
⑧首都圏デザイナーを活用した商品開発、商品企画責任者との商談会など
- 首都圏等IT企業との技術連携による受注拡大支援 1,500 千円  
成長分野における共同開発に向けた技術連携のコーディネート

—	ニッチトップ企業等の創成支援 ニッチトップ・革新的ベンチャー認定企業への専門家派遣等による 集中支援		15,988 千円
—	優良製品のブランド化による戦略的販路開拓の支援 プレミアム石川ブランド認定製品への集中支援など		8,400 千円
—	伝統産業の新たな市場への展開		
	⑧ 伝統工芸のマーケットイン型商品開発の支援(再掲)		5,000 千円
	⑧ 伝統産業の次世代リーダーの育成支援(再掲)		3,000 千円
	伝統工芸技術を活用した新たな市場の創出支援(再掲)		5,000 千円
・	戦略的企業誘致の推進		
—	創造的産業等立地促進条例による企業誘致の推進		692,000 千円
—	雇用拡大関連企業立地促進補助金による企業誘致の推進		550,000 千円
・	産業人材の総合的育成・確保		
—	高校就職支援員をサポートする就職支援アドバイザーの配置		3,186 千円
—	高校生の長期企業実習の実施(工業・商業・農業分野)		4,500 千円
—	ふるさと就職の促進 ふるさと就職フェアの開催、企業情報誌の提供		9,300 千円
(3)	経営・資金・雇用のセーフティネットの確保		
・	地場産業の経営安定・基盤強化に向けた総合支援		
—	⑧ 企業ドックによる経営悪化の未然防止 経営環境の変化に対応するための外部専門家派遣(1,500回→2,000回)		64,000 千円
—	再生・事業転換支援プログラムの推進 外部専門家を活用した経営コンサルティングの実施(1,000回)、 ⑧ 中小企業金融円滑化相談窓口の設置(H25年3月)、 中小企業再生支援協議会による支援体制の強化、 中小企業支援連絡会議の開催		32,560 千円
・	資金需要に応える融資枠の確保		
—	緊急経営安定支援融資	新規融資枠	600 億円
—	経営安定支援融資(借換資金)	新規融資枠	300 億円
・	雇用の維持、再就職の支援、新規学卒者等の就職支援		
—	雇用の維持 雇用維持支援型在職者セミナーの開催		1,560 千円
—	再就職の支援 求人開拓推進員(4人)、介護求人アドバイザー(1人)の配置 離職者向け職業訓練の実施(1,741人) 介護福祉士、ホームヘルパー、情報処理技術者など		10,000 千円 457,697 千円
	⑧ 奥能登地域における介護分野でのトライアル就業の実施(20人)		3,000 千円
	緊急ミニ合同面接会の開催(月4回程度)		1,500 千円
—	緊急雇用創出事業臨時特例基金の活用による新たな雇用の創出 地域人材育成プログラムの推進(130人) 介護分野(40人)、医療分野(40人)、機械・繊維・食品・IT分野(25人)、 農業分野(25人) いしかわ若者就職バックアッププログラムの推進(30人) 正規雇用に向けた学卒未就職者等に対する研修、 企業インターンシップの実施 データ入力や調査などの短期的雇用の創出(422人) 県分207人、市町分215人		251,615 千円 95,141 千円 822,896 千円
	⑧ 起業後10年以内の企業等での雇用の創出(350人) 県分210人、市町分140人		1,050,000 千円



－	新規学卒者等の就職支援	
	高校就職支援員をサポートするアドバイザーの配置(再掲)	3,186 千円
	高校生の長期企業実習の実施(工業・商業・農業分野)(再掲)	4,500 千円
	高校生のための企業ガイダンスの開催	3,800 千円
	高校卒業予定者の合同就職面接会の開催(2回)	1,000 千円
	大学卒業予定者等と企業とのマッチング促進	3,800 千円
	面接会での効果的なマッチングに向けたセミナー・企業見学会の実施	
	大学卒業予定者等の合同就職面接会の開催(5回)	6,000 千円

## 2 社会資本の整備促進と地域経済の下支え

投資的経費		123,822,902 千円
	(うち第1次3月補正)	40,508,965 千円)
－	インフラの安全性確保、防災対策の促進	44,856,115 千円
	(うち第1次3月補正)	20,847,507 千円)
	トンネル照明更新などインフラ老朽化対策、舗装補修、消雪装置更新、 通学路安全対策、河川改修など	
－	地域経済の成長を支える基盤整備の促進	52,434,448 千円
	(うち第1次3月補正)	18,075,570 千円)
	幹線道路ネットワーク、農林水産業基盤の整備促進など	

## III 県民生活の安全・安心の確保

### 1 東日本大震災を踏まえた防災対策の充実強化

#### (1) 災害に強いまちづくり・地域づくり

・	自助・共助の取り組み強化による地域防災力の向上	
－	㊦ 県民一斉防災訓練(シェイクアウトいしかわ)	2,000 千円
	住民が各地で同時に地震発生時の初動行動をとる訓練の実施	
－	自主防災組織の充実強化	13,588 千円
	自主防災組織のリーダー育成、組織化促進	
－	津波に対する正しい知識と避難方法等の普及啓発	1,000 千円
	県民津波フォーラムの開催による防災意識の啓発、 自主防災組織等で取り組む実践的な津波避難訓練への支援	
・	建物等の耐震化促進、防災機能の充実	
－	防災拠点施設	622,230 千円
	防災拠点施設の耐震化、㊦災害対応拠点施設の自家発電設備の整備	
－	県立学校	債務を含め 1,379,918 千円
－	木造住宅	9,700 千円
－	社会福祉施設(耐震改修1カ所、スプリンクラー整備18カ所)	102,027 千円
－	医療施設(3カ所)	735,732 千円
・	災害に備えた医療提供体制の強化	
－	災害拠点病院等の設備・装備の充実	80,029 千円
	DMAT用車両、応急用医療資機材、衛星携帯電話など	
・	災害警備体制の強化	
－	災害警備活動用装備資機材の充実	9,567 千円
	㊦救助活動用装備資機材の整備、非常用食糧の計画配備	
－	㊦ ヘリコプター・テレビシステムの整備	133,890 千円
	地上受信設備のデジタル化	

- ・ 災害に強い県土の基盤づくり
  - － 緊急輸送道路の防災対策の促進 債務を含め  
(うち第1次3月補正 2,614,861 千円  
1,732,000 千円)
    - 橋りょう耐震補強(大倉谷大橋など6カ所)、  
道路の落石対策(珠洲市長橋町～清水町など31カ所)、  
路面冠水対策(宮永横川町線など8カ所)
  - － 橋りょうの戦略的な長寿命化補修 1,812,622 千円  
(うち第1次3月補正 983,000 千円)
    - 美川大橋など17橋
  - － 県水送水管の耐震化(2系統化)の推進 4,000,000 千円
  - － 海岸侵食対策(一部再掲) 859,078 千円  
(うち第1次3月補正 605,000 千円)
    - 宝立正院海岸、七塚海岸、押水羽咋海岸、金沢海岸
  - － 砂防地すべり対策 3,883,365 千円  
(うち第1次3月補正 1,065,000 千円)
    - 穴水町川島など70カ所
  - － 治山対策 2,476,471 千円  
(うち第1次3月補正 1,398,390 千円)
    - 輪島市樽見など77カ所
- ・ 頻発する集中豪雨に対する治水対策の強化
  - － 河川改良 8,203,421 千円  
(うち第1次3月補正 5,249,000 千円)
    - 浅野川、犀川の一体的河川改修(H25出水期までに放水流量制限解除)、  
柴山瀉(温泉中心街の湖岸堤整備H25年度内完成)など16河川、  
河川堆積土砂の除去(128カ所)など

(2) 原子力防災計画の見直しを見据えた防災体制の整備

- － 防災体制の整備
  - ⑧ 即時避難地域における屋内退避施設の整備(第1次3月補正) 600,000 千円
    - 5km圏内の要援護者施設等における放射線防護設備の整備支援
  - ⑧ 防災重点区域における住民の防護対策強化(第1次3月補正) 94,500 千円
    - 30km圏内の公共施設に簡易サーバイメーターを配備(720台)
  - ⑧ オフサイトセンターの整備 131,000 千円  
(うち第1次3月補正 50,000 千円)
    - 志賀オフサイトセンターの移転整備(志賀町西山台)、  
代替オフサイトセンター(県庁・奥能登総合事務所)の整備調査
- － 防災対策の強化 181,000 千円
  - 原子力防災訓練の実施、⑧住民に対する避難等の知識の普及啓発、  
⑧複合災害時の対応マニュアルの作成、防災用資機材の整備など
- － 医療提供体制の整備
  - 緊急被ばく医療体制の整備 40,556 千円
    - 放射線測定機器等の整備、被ばく医療に関するマニュアルの改定など
  - 医療従事者に対する研修等の実施 10,962 千円
- － 要援護者の避難体制の強化 4,000 千円
  - 福祉施設の防災計画作成指針、要援護者二次避難支援の手引きの改定

2 安全でうるおい豊かな環境づくり

(1) 安全で良質な地域医療の安定的な確保

- ・ 医師不足地域における医師確保対策の推進

一	医師や臨床研修医の確保に対する支援	
	緊急医師確保修学資金の貸与による県内勤務医師の確保	121,000 千円
	金沢大学医学類特別枠入学者への貸与(新規枠10人)、 特別枠入学者に対する地域医療実習・進路相談の実施	
	地域医療再生計画に基づく寄附講座の設置	180,000 千円
	能登北部地域を中心とした診療支援を兼ねた実地研究の実施 (金沢大学 5講座、金沢医科大学 1講座)	
	地域医療ネットワーク構築に向けた研究等に対する支援	15,000 千円
	脳卒中医療、認知症医療、小児医療の診療支援を兼ねた実地研究の実施	
	特定診療科(小児科・産科・麻酔科・外科)の医師確保	12,100 千円
	地域医療支援医師修学資金の貸与	
一	産科医師の負担軽減	28,300 千円
	◎助産師主体で行う妊婦健診・分娩体制導入病院への支援(10カ所)	
・	看護師の確保対策と資質向上	
一	看護師等修学資金の貸与による県内勤務看護師の確保	81,732 千円
	能登北部公立4病院に就業を希望する看護学生への貸与(新規枠20人)など	
一	◎能登北部の若手看護師の育成と定着促進	2,250 千円
	若手看護師の希望に即した分野別研修の実施、新人指導マニュアルの作成	
一	◎県立看護大学における認定看護師教育課程の開設準備(H26開設)	18,000 千円
一	専門的技術をもつ看護師の育成	22,218 千円
	認定看護師の資格取得、専門的看護実践力研修に対する支援	
一	ナース情報ステーションの運営	10,000 千円
	看護師の早期復職に向けた未就業看護師への情報提供など	
・	医療提供体制の充実	
一	◎能登北部地域等における救急医療体制の強化	3,400 千円
	救急搬送に防災ヘリを積極的に活用するための仕組みづくり、 救急病院医師の外傷診療専門研修受講に対する支援	
一	南加賀地域の救急病院への医療機器整備支援(3カ所)	163,000 千円
	MRI、マルチスライスCT、血管造影装置	
一	がん対策推進計画に基づくがん医療の充実	37,600 千円
	がん診療連携拠点病院、がん診療連携協力病院に対する支援	
一	◎がん患者の生活を重視した相談支援体制の構築	13,917 千円
	がん患者安心生活サポートハウスの設置	
一	◎糖尿病の合併症・重症化予防のための診療ネットワークの構築	10,000 千円
	かかりつけ医と専門医療機関の患者紹介のルールづくりなど	
一	地域医療再生計画に基づく高度・専門医療の施設・設備整備支援(7カ所)	635,250 千円
一	◎県立中央病院の医療提供体制の高度化	400,000 千円
	患者負担軽減のための最新鋭の手術支援機器の導入	
一	◎診療情報共有化のためのネットワーク整備	555,628 千円
	病院とかかりつけ医が一貫性のある医療を提供するためのシステム整備、 若手勤務医等支援のためのTV会議システム整備	
・	医療と福祉の連携強化	
一	在宅診療連携体制の強化	8,400 千円
	医師や看護師、薬剤師等が連携した在宅医療連携グループに対する 支援など	
一	◎認知症診療連携体制の強化	4,500 千円
	医療・介護サービス従事者の連携による在宅患者支援のモデル実施	

- ㊦ 精神障害者の診療連携体制の強化	1,400 千円
医療・福祉サービス従事者の連携による地域での患者支援のモデル実施	
- ㊦ リハビリテーションセンターの機能強化	120,000 千円
最新の福祉・医療機器、「ほっとあんしんの家」設備の充実	
- ㊦ 地域でのリハビリテーション提供体制強化のための技術支援	3,000 千円
合同事例検討会、補装具適合等のスキルアップ研修の開催	
- ㊦ 在宅療養患者の正しい服薬の推進	1,089 千円
薬剤の一包化の推進、しっかり服薬アイディアの募集・周知など	
・ 県立中央病院の建て替え(㊦実施設計)	428,500 千円
(2) 身近な安全・安心が確保された社会づくり	
・ 食の安全・安心確保総合対策の推進	
- 食品表示の調査・指導等の充実	3,256 千円
加工食品製造業者への調査・指導、米の原産地表示の推進	
・ 安全・安心な消費生活社会づくりの推進	
- 市町相談体制等の強化	52,471 千円
㊦高齢消費者被害防止のための市町相談窓口職員への研修など	
- 被害の未然防止のための消費者教育の充実	21,024 千円
出前講座の開催、普及啓発の強化など	
・ 配偶者等からの暴力対策の推進	
- DV予防啓発の強化	2,300 千円
㊦パープルリボンキャンペーン、若年層への予防啓発セミナーなど	
・ 治安対策の充実	
- ㊦ 警察官の増員(9人)	
- ㊦ 羽咋警察署庁舎の建て替え(設計)	39,000 千円
- 警察施設の整備	103,326 千円
㊦野々市北交番(仮称)の新設、㊦三島交番の移転改築など	
- 安全で安心な地域社会づくりに向けた防犯まちづくり意識の向上	1,257 千円
高齢者等防犯教室、防犯ボランティア団体合同研修会の開催など	
・ 交通安全対策の充実	
- 交通安全施設の整備	1,637,016 千円
(うち第1次3月補正	701,418 千円)
- 交通安全対策の推進	10,725 千円
高齢者交通事故防止キャンペーンの実施など	
・ 生活に密着したきめ細やかな道路・歩道環境整備	
- 生活密着型道路、安全・安心な歩行空間の整備(一部再掲)	5,184,157 千円
(うち第1次3月補正	2,786,000 千円)
通学路等の歩道等整備(国道249号高浜など24カ所)、	
道路舗装の補修(山中伊切線片山津など149カ所)、	
蓋付き側溝の整備(近岡諸江線近岡など57路線)など	
(3) 地球温暖化防止の取り組みと環境負荷の少ない社会づくり	
・ 地球温暖化防止の取り組み	
- 本格的な低炭素社会に向けた民生部門における取り組みの強化	
いしかわ版環境ISOの推進	16,000 千円
省エネ・節電項目を拡充して取り組む「省エネ・節電アクションプラン」	
の推進、環境保全活動に取り組む学校や地域への支援など	
- ㊦「いしかわクールシェア」の推進	3,500 千円
クールシェアスポット協力施設・店舗の登録、啓発イベントの開催など	

	エコ住宅の整備促進	31,000 千円
	省エネ住宅の建設・改修、太陽光発電設備の設置等に対する助成	
・	循環型社会の形成	
	－ 企業の廃棄物減量化の推進	1,779 千円
	アドバイザー派遣による産業廃棄物の排出抑制支援など	
	－ 産業廃棄物適正処理対策の推進	14,595 千円
	産業廃棄物監視機動班による立入調査など	
・	生活環境の保全	
	－ ㊦ PM2.5(微小粒子状物質)の観測体制の強化	9,000 千円
	測定局の増設(4局→7局)	
(4)	自然と人との共生できる社会づくり	
	－ ㊦ トキ公開展示に向けた準備	151,500 千円
	公開展示施設の基本構想の策定、新たな繁殖ペア受け入れのためのケージ増設	
	－ いしかわ自然学校・いしかわ子ども自然学校の拡充・強化	16,604 千円
	自然体験プログラム、㊦海洋体験活動(130人→182人)の実施など	
	－ いしかわグリーンウェイ2013の開催	1,000 千円
	国際生物多様性の日(5月22日)にあわせた世界的な一斉植樹活動など	
	－ いしかわ里山サウンドウェイの実施	2,400 千円
	MISIAをナビゲーターとした生物多様性普及啓発映像の作成など	
3	みんなで支える安らぎのある社会づくり	
(1)	少子化対策最先進県を目指した取り組みの拡充	
・	社会全体による子育て支援の推進	
	－ プレミアム・パスポート事業の推進	2,300 千円
	優良協賛企業の表彰など	
	－ ㊦ いしかわエンゼルマーク運動の推進	2,000 千円
	県民育児の日の普及PR、企業が取り組む子育て支援情報の発信など	
	－ (財)いしかわ子育て支援財団による子ども・子育て支援事業の強化	
	㊦育児不安解消を図る「ピア・カウンセリングプログラム」の開発、	
	「いしかわ婚活大学校」の開催など	
	－ ワークライフバランスの推進	
	企業の取り組み実践への支援	6,900 千円
	取組事例集を活用したワークショップの開催、優良取組企業の表彰など	
	県民に対する普及啓発の推進	8,100 千円
	キャッチフレーズを活用したタイアップ商品の企画制作など	
・	子どもの誕生と健やかな育ちへの支援	
	－ 不妊に関する支援体制の充実	153,489 千円
	不妊専門相談窓口の設置、不妊治療費に対する助成	
	－ ㊦ 健やかファミリーライフの推進	1,500 千円
	若い世代に向けた高齢出産のリスク等に関する冊子の作成・配布、	
	出前講座の実施	
	－ マイ保育園による育児支援	16,600 千円
	妊娠時から3才未満児までの育児体験・育児相談、子育て支援プランの策定	
	－ 保育所を活用した子育て力の強化	7,500 千円
	親の保育体験による育児ノウハウの習得支援	
	－ ㊦ 私立保育所に勤務する保育士等の処遇改善に対する支援	500,000 千円

一	保育士確保対策の充実	6,798 千円
	㊦養成校卒業者と保育所が交流する場の提供、㊦新人保育士等の離職防止のためのメンタルヘルス研修の実施、再就職を希望する保育士の研修など	
一	子ども・子育て支援新制度(H27)に向けた準備体制の強化	
	㊦ 保育所での先進的な幼児教育や施設運営の研修の実施	2,000 千円
一	児童福祉施設の整備支援	1,094,080 千円
	保育所 30カ所、放課後児童クラブ 5カ所、児童養護施設 2カ所、児童館 2カ所	
一	子ども虐待防止総合対策の強化	67,695 千円
・	家庭、保育所、学校、職場、地域における食育の推進	
一	第2次いしかわ食育推進計画に基づく食育の推進	4,000 千円
	高校生や大学生等の健全な食生活の実践につながる活動への支援、小学生向けいしかわ食育ブックの作成・配布など	
一	㊦ 栄養教諭の計画的配置	
	小・中学校 55人→57人	
(2)	安らぎのある地域社会づくりの推進	
一	地域支え合い体制づくりへの支援	
	高齢者等の日常生活サポート体制の充実	10,000 千円
	買い物支援・生活支援サービス事業の立ち上げ助成、地域の福祉関係者へのサービス説明会の開催など	
	㊦ 企業のボランティア活動促進に向けた支援	3,000 千円
	ボランティア活動宣言の推進、出前講座の実施など	
	高齢者の孤立防止に向けた地域での見守り体制の充実	4,600 千円
	見守りを実施する企業への研修、お達者ですか訪問への支援、傾聴ボランティアの養成、民生委員活動への支援の充実	
一	福祉・介護人材の育成・確保支援	18,912 千円
	中・高校生を対象とした出前講座の実施、㊦介護職員養成研修修了者を対象とした事業者との面談会の開催など	
(3)	高齢者の健やかな暮らしへの支援	
一	㊦ 認知症診療連携体制の強化(再掲)	4,500 千円
一	介護保険関連施設等整備への支援	1,892,581 千円
	施設整備 29カ所、耐震改修 1カ所、消防設備 1カ所、開設補助 24カ所	
一	生きがいと社会参加の促進	
	ゆーりんピック2013の開催(H25年5月18日、19日など)	14,250 千円
(4)	障害者の自立と社会参加への支援	
一	㊦ いしかわ障害者プランの改定	2,500 千円
一	授産施設等の工賃水準向上に向けた支援	4,088 千円
	大学、企業、他の授産施設等と連携した商品開発・販路開拓など	
一	㊦ 障害者雇用拡大に向けた取り組み	3,000 千円
	障害者雇用支援アドバイザーの配置、シンポジウム等の開催	
一	発達障害者に対する就労支援	10,560 千円
	金沢産業技術専門校における職業訓練	
一	障害者対象の職場実習の実施(150人)	17,500 千円
一	障害のある生徒のインターンシップの促進	2,240 千円
	雇用促進セミナーの開催、就労サポーターの派遣など	

- － 特別支援学校の医療等外部専門家との連携  
明和特別支援学校 1,245 千円
- － ⑧ リハビリテーションセンターの機能強化(再掲) 120,000 千円
- － ⑧ 地域でのリハビリテーション提供体制強化のための技術支援(再掲) 3,000 千円

(5) 県民のこころとからだの健康づくり

- ・ いしかわ健康フロンティア戦略の推進
  - － ライフステージに応じた健康増進、生活習慣病予防等の推進  
「健診データしっとくナビ」の運用開始、取り組み企業への表彰など 2,156 千円
  - － ⑧ 50代からの足腰強化の推進 1,000 千円  
運動器症候群(ロコモティブシンドローム) 予防講座の開催など
  - － 「もっと野菜プロジェクト(MYP350)」の充実 2,000 千円  
飲食店での野菜摂取応援メニューの提供、各種キャンペーンの実施など
- ・ 総合的な自殺対策の展開 57,530 千円  
ゲートキーパーの養成、自殺予防キャンペーンの実施など

(6) 男女共同参画社会の形成

- － 企業に対する男女共同参画の啓発 1,100 千円  
「いしかわ男女共同参画推進宣言企業」認定制度の推進

IV 時代を先取りするいしかわの新たな取り組み

1 世界農業遺産「能登の里山里海」の活用・保全と魅力発信

(1) 利活用の推進

- － ⑧ 能登のこだわり農産物の生産支援 5,700 千円  
奥能登4JAによる能登棚田米のブランド化推進、  
能登7JAによる能登米のエコ農業化に向けた技術導入・定着への支援、  
能登野菜を中心としたエコ農業推進団体の認定拡大など
- － 世界農業遺産・能登を巡るスマート・ドライブ・プロジェクトの展開 8,000 千円  
電気自動車・プラグインハイブリッド車用充電スタンドの増設、  
旅行商品等のPR支援

(2) 価値の向上に向けた保全の仕組みづくり

- － ⑧ 農業を中心とした里山再生プログラムの検討 5,000 千円  
多様な土地利用計画モデルの策定、耕作放棄地解消の現地実証、  
条件不利地に対応した簡易な基盤整備手法の検討など
- － ⑧ 里山での農業に意欲的な都市住民・農業法人等の参画促進 4,000 千円  
農業経営体での短期就業、企業参入支援のモデル実証など
- － 自然環境に配慮した里山保全に取り組む集落へのきめ細かな支援 27,800 千円  
小規模な農業基盤・共同利用機械の整備、⑧耕作放棄地のビオトープ化など
- － ⑧ 抵抗性マツ生産体制の強化 9,584 千円  
苗木生産者の育成、効率的な苗木生産方法の導入
- － 海女漁の舞台となる藻場の再生による里海保全 2,225 千円  
サザエ、アワビの外敵生物の除去など
- － ドジョウが住む里山事業の推進 3,260 千円  
養殖技術の実証化、養殖業者の組織化など
- － 良好な景観づくりに向けた沿道景観・地区景観の保全 6,500 千円

(3) 県内外への魅力の発信

- － ⑧ 世界農業遺産国際会議の開催(5月29日～6月1日) 28,000 千円  
ハイレベルセッション、県民向け記念シンポジウム、エクスカージョンなど

- ⑧ 首都圏大手カルチャーセンターでの連続講座「のと學び」の開催 1,500 千円
- 大手百貨店等と連携した能登の特色ある商品の首都圏販売 1,000 千円
- 佐渡との連携による世界農業遺産の魅力発信の強化 2,750 千円  
首都圏でのPRイベント、相互交流の促進
- 企業とのタイアップによるスタディツアーの実施 2,000 千円
- 地域住民の理解促進 2,250 千円  
住民による生活様式、風習、伝統技術等の再認識・継承など

(4) 県内全域における里山里海振興策の推進

- 里山創成ファンドによる里山里海地域の創成 1,000,000 千円  
地域資源を活用した生業の創出、里山里海地域の振興、  
多様な主体の参画による里山保全活動の推進など
- 企業や都市住民による里山の利用保全への参画促進 6,000 千円  
里山づくり参画セミナーの開催、企業と里山地域の情報交換会の開催、  
都市住民による農村ボランティア活動促進に向けた支援など
- いしかわ版里山づくりISOの推進 3,800 千円  
ISO認証に向けた相談・支援など
- 先駆的里山保全地区の創出 2,180 千円  
地域住民による里山の利用・保全の仕組みづくりへの支援など
- ⑧ いしかわの里山里海学習の推進 1,500 千円  
里山里海学習リーダー教員の養成

2 再生可能エネルギーの利活用、省エネ・節電対策の推進

(1) 再生可能エネルギーの利活用の推進

- ⑧ 再生可能エネルギー推進計画の策定 5,000 千円
- 農業用水を活用した小水力発電の導入推進 18,000 千円  
⑧ 土地改良区の発電設備導入に対する支援(4カ所)など
- 「春蘭の里」をモデルとした小水力発電による地産地消の実践 7,000 千円  
⑧ マイクロ水力発電設備の設計
- 下水汚泥から発生するメタンガスを活用した発電の推進 158,744 千円  
⑧ 翠ヶ丘浄化センターにおける発電機の整備(新設4基)
- 小規模下水処理場でのメタンガス有効活用の推進 2,200 千円  
市町下水処理場での実験機による実証実験

(2) 省エネ・節電対策の推進

- ・ 省エネルギー・再生可能エネルギービジネスへの支援
  - ⑧ エネルギー関連機器の開発・改良から販路開拓までの一貫支援 10,000 千円
  - いしかわ次世代産業創造ファンドによる産学官連携の取り組み支援(再掲)
  - ⑧ エネルギー分野等の研究成果を活用した開発支援 15,000 千円  
東京大学先端科学技術研究センターと県内企業等とのマッチング、  
共同研究に対する助成など
- ・ 省エネによる企業の競争力強化
  - 省エネに取り組む企業への支援 5,000 千円  
企業向け省エネセミナーの開催、  
⑧ コスト削減に資する専門家派遣(省エネ版企業ドック)(60回→120回)  
低利な貸与制度や融資制度による設備導入への支援
- ・ 省エネ・節電対策の普及・導入促進
  - いしかわ版環境ISOの推進(再掲) 16,000 千円
  - ⑧ 「いしかわクールシェア」の推進(再掲) 3,500 千円



- － エコ住宅の整備促進(再掲) 31,000 千円
- － ⑧ 地場産業振興センターの省エネスマートビル化への支援

## V 魅力あふれる石川の地域づくり

### 1 自律した持続可能な地域づくり

#### (1) 地域主導の地域づくりへの支援

- ・ 能登半島地震復興基金を活用した持続可能な地域づくり
  - － 大都市圏等との交流の創出、拡大につながる事業への支援  
能登空港、のと鉄道、七尾線など交流基盤の利活用による交流促進  
県内の地域間連携による交流促進
- ・ 地域主導の地域づくりへの支援
  - － 移住・交流居住の促進に向けた受入体制の強化と情報発信 5,000 千円  
大都市圏での移住セミナーの開催、ワークステイによる交流促進など
  - － ⑧ 新幹線開業を見据えた移住・交流居住施策のあり方の検討(再掲) 2,000 千円
  - － 地域おこしご当地グルメへの支援(再掲) 5,000 千円
- ・ 活力ある地域コミュニティの再生
  - － NPO等の自立的活動支援 1,650 千円  
NPOの運営に係る個別相談の実施など

#### (2) 魅力ある石川の景観の保全と創出

- － 無電柱化による街なみ景観形成 2,626,426 千円  
(うち第1次3月補正 180,000 千円)
- ⑧ 石引～小立野地区、寺町・野町地区、東山地区、  
⑧ 中橋～広岡地区(金沢市)、和倉温泉地区(七尾市)、河井町地区(輪島市)、  
⑧ 大町地区(穴水町)など13カ所
- － 官民協働によるエコサイン(集合広告看板)の設置推進 10,671 千円

#### (3) 中心市街地の再生・活性化

- － ⑧ 片町地区における市街地再開発事業への支援 12,800 千円  
基本設計、調査・測量
- － ⑧ 金沢商工会議所会館の整備に対する助成(H26年3月完成) 94,495 千円
- － 商店街の魅力向上への支援(商業活性化推進基金)  
持続的な賑わい創出につながる取り組み等に対する助成
- － 地域の絆づくりに取り組む商店街に対する支援 10,000 千円  
地域課題の解決等につながるモデル的な取り組みに対する助成

#### (4) 快適な生活空間づくり

- － 生活路線バスの運行支援 216,846 千円
- － のと鉄道運行維持への支援 86,350 千円
- － 北陸鉄道、のと鉄道が実施する安全対策に対する支援 161,261 千円
- － ⑧ 金沢駅、津幡駅のバリアフリー化 98,228 千円

### 2 個性を活かした文化と学術の地域づくり

#### (1) 伝統文化の継承・発展と新たな文化の創造

- － 金沢城の魅力の発信
  - 金沢城公園の整備(再掲) 債務を含め 1,580,651 千円
  - 金沢城石川門の保存修理(再掲) 100,000 千円
  - 金沢城の調査研究 20,854 千円  
城内の庭園遺構の調査、  
⑧ スマートフォンによる情報提供など(再掲)

	「金沢城・兼六園四季物語」の展開(再掲)	8,729 千円
一	兼六園周辺文化の森の魅力アップ	
	⑧ 百万石まちなかめぐり(仮称)の開催(再掲)	10,000 千円
	兼六園周辺文化の森ミュージアムウィークの開催	7,400 千円
	⑧ 能舞とクラシックの共演、歴史・アート体験まつりの実施など	
	⑧ 兼六園周辺のイベントと連携した伝統文化の魅力発信	1,000 千円
	兼六園無料開園にあわせた能楽堂別館での芸妓の舞鑑賞会など	
	美術館企画展の開催	31,528 千円
	「国宝薬師寺展」、「俵屋宗達と琳派展」など	
	⑧ 歴史博物館のリニューアル整備(再掲)	債務を含め 2,127,915 千円
	⑧ 歴史博物館移動展の開催	3,000 千円
	加賀・能登・金沢の各地域の美術館・博物館での展示、リニューアルのPR	
	石川四高記念文化交流館企画展の開催	15,289 千円
	「人物から眺める四高展」など	
	⑧ 本多の森公園の整備(再掲)	81,092 千円
一	伝統芸能の技能向上への支援	文化振興基金を含め 14,700 千円
	⑧ 金沢芸妓による芸の発表の場の創出(県立音楽堂)など	
一	ラ・フォル・ジュルネ金沢「熱狂の日」音楽祭2013の開催(再掲)	43,000 千円
一	⑧ オーケストラ・アンサンブル金沢設立25周年記念事業(再掲)	5,000 千円
(2)	高等教育機関の集積を活かした「学都石川」の魅力発信	
一	高等教育機関の「学び」の環境の充実	
	大学コンソーシアム石川に対する支援	18,758 千円
	いしかわシティカレッジ事業の推進など	
一	高等教育機関との連携による学术交流の推進	
	いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットとの連携	25,000 千円
	いしかわ国連スタディビジット・プログラムの実施	1,840 千円
一	高等教育機関の地域貢献による地域活性化の推進	17,700 千円
	⑧ 県外大学との合同プロジェクトの推進など	
一	公立大学法人に対する支援	1,625,094 千円
(3)	世界に開かれた多文化の共生と交流	
一	日本語・日本文化研修センターの運営	33,559 千円
	本県独自の日本語・日本文化研修プログラムの実施	
一	⑧ 日本語・日本文化研修プログラムの戦略的活性化	5,200 千円
	県内大学生と研修生(米プリンストン大学、仏イナルコ学院)との交流会の開催など	
一	外国人との共生・交流社会づくりの推進	2,000 千円
	多文化共生フォーラムの開催、通訳ボランティア育成講座の実施など	
一	中国江蘇省との地域活性化交流の推進	6,883 千円
	経済・観光・人材・環境分野等での交流	

## VI 未来を拓く心豊かな人づくり

### (1) 個性を伸ばす学校づくり

#### ・ 教員の資質・能力の向上

一	⑧ いしかわ師範塾の開講	13,500 千円
	教員志望の大学生に対する実践的指導力養成コースの設置	
一	教職員研修の充実	16,161 千円
	⑧ 教員指導力向上推進室の設置、	
	⑧ 発達障害に対応する指導力向上集中研修の実施など	

- ・ 活力にあふれた魅力ある学校づくり
    - － 小・中学校における学力向上対策の推進
      - 小・中学生の基礎学力調査の実施 11,504 千円
      - 小学校4・6年生、中学校3年生
      - いしかわ学びの指針12か条の推進 8,600 千円
      - 学力向上プログラム推進チームの派遣、推進校の指定、いしかわ学校読書の日の推進など
    - － きめ細かな指導体制の充実
      - 小学校1・2年生の35人学級の実施、
      - 小学校3・4年生の35人学級と習熟度別少人数授業の選択制の実施、
      - 小学校5・6年生の習熟度別少人数授業の実施
    - － ⑧ 児童・生徒の課題発見力の育成 4,500 千円
      - フィンランド教育関係者によるワークショップの実施、
      - 指導法実践研究校の指定など
    - － いしかわニュースーパーハイスクールの推進 8,500 千円
      - (金沢泉丘、小松、七尾、金沢二水、金沢桜丘)
    - － 高等学校における科学教育の充実 1,678 千円
      - いしかわ高校科学グランプリの開催
    - － ⑨ 未来の職業人プロジェクトの支援 3,000 千円
      - 学校の専門性を活かした職業人教育の実施
  - ・ いじめ・不登校対策・非行防止の推進
    - － いじめを見逃さない学校づくりの推進 16,299 千円
      - ⑩ いじめ問題対策チームへの研修、フォーラムの開催、
      - アドバイザー派遣、24時間対応いじめ相談テレホンの設置など
    - － 道徳教育の充実 7,000 千円
      - ⑪ 推進校の指定拡大(19校→30校)
    - － 学校におけるカウンセリングの強化 86,120 千円
      - ⑫ スクールカウンセラー等の配置拡充(125校→183校)
    - － 不登校・発達障害に対する支援体制の強化 12,706 千円
      - サポートチームの県立学校への派遣、発達障害アドバイザーによる
      - 定期訪問、教育支援センターの運営など
    - － ⑬ 自然体験による不登校対策モデル事業の実施 1,500 千円
      - 自然体験わくわく夢塾の開設
    - － 家庭・地域でのいじめ・不登校対策の推進 1,700 千円
      - ⑭ 通学合宿の実施、講習会の開催
    - － 生徒指導サポーターの配置 15,052 千円
    - － 携帯電話等の適正利用の推進 2,750 千円
      - 啓発リーフレットの作成・配付など
  - ・ 県立学校の整備
    - － 金沢商業高等学校の校舎等改築整備(H26年3月完成) 664,207 千円
    - － 金沢桜丘高等学校の校舎等改築整備(⑮ 工事着手) 債務を含め 2,474,185 千円
- (2) 建学の精神を尊重した私学の振興
- － 私立高等学校等の生徒に対する授業料の軽減 1,212,025 千円
  - － 私立学校の教育施設・設備整備に対する支援 78,890 千円
  - － 私立幼稚園の預かり保育の実施に対する支援 34,700 千円
  - － 経常費助成 4,330,649 千円

(3) スポーツの振興

－ 競技力向上対策	219,700 千円
中学生、高校生選手の競技力強化に対する支援など	
－ ⑧ 西部緑地公園陸上競技場の整備	278,695 千円
第1種競技場公認の継続、Jリーグホームスタジアムへの整備	
－ ⑧ 石川県立野球場の整備	36,707 千円
観客席の一部取り替え、防水工事など	

VII 魅力ある産業としての農林水産業づくり

(1) 次世代に向けた農業の振興

・ いしかわ農業人材機構による総合的な農業支援	
－ 農業に関するワンストップ窓口の運営	6,484 千円
－ 「いしかわ耕稼塾」による農業人材の育成	20,000 千円
新規就農者・参入企業の従業員に対する実践トレーニングの実施、 農家後継者等のスキルアップ、プロ農業者の多角化支援など	
－ ⑧ 里山での農業に意欲的な都市住民、農業法人等の参画促進(再掲)	4,000 千円
・ 青年新規就農者の確保と営農規模の拡大促進	
－ ⑧ 第16回全国農業担い手サミットの開催(再掲)	11,000 千円
－ 新規就農者の育成支援	197,804 千円
就農準備の支援と就農後の定着を図るための給付金	
－ 経営体への農地集積の促進	122,293 千円
地域の中心となる経営体へ農地貸付等を行う者に対する協力金	
・ 県民全体で農業を支えるしくみづくり	
－ 地域ぐるみで行う農地・水保全管理活動の推進	133,221 千円
農地・農業用水等の良好な保全活動を行う集落への支援	
・ ⑧ 農業を中心とした里山再生プログラムの検討(再掲)	5,000 千円
・ 農業生産基盤の整備	
－ ほ場整備の推進	2,428,786 千円
(うち第1次3月補正	687,200 千円)
珠洲市野々江2期など25カ所	
－ 用排水施設等の整備促進	4,162,949 千円
(うち第1次3月補正	3,507,300 千円)
邑知潟排水機場の老朽化対策など39カ所	
－ ⑧ 白山頭首工改修(調査設計等)	23,930 千円

(2) 消費者ニーズに応える生産・流通体制の強化

－ 本県が誇る特色ある農林水産品の産地づくり	
ルビーロマンのブランド化推進	10,148 千円
東京市場、⑧大阪市場でのトップセールス、 県立大と連携した着色メカニズムの解明などの共同研究	
エアリーフローラのブランド化推進(再掲)	66,200 千円
能登牛1000頭体制の確立(再掲)	64,985 千円
⑧ 魅力あるもてなし食材の育成(再掲)	11,320 千円
大都市圏への新たな販路の開拓(一部再掲)	12,000 千円
首都圏での求評懇談会・実需者との交流会、 関西圏での加工・外食業者等との商談会など	
野菜産地の活性化に向けた支援	13,786 千円
産地ごとの課題に対応した生産・流通・販売対策の実施など	
⑧ 新たな野菜産地づくりへの支援	3,000 千円
飲食店等のニーズに対応した野菜生産への支援など	

－	需要に対応した売れる米づくりの推進 うまい・きれい石川米づくり運動の推進など	2,728 千円
－	米粉の活用促進 需要開拓、新商品づくり支援、米粉ポイント制度の実施など	3,700 千円
－	サポートデスクを核とした地産地消の促進 受注懇談会による県産食材の安定供給の支援など	2,100 千円
－	市場流通における地産地消の推進 奥能登地域の特色ある食材の市場流通への支援(奥能登直行便)	1,000 千円

(3) 森林の公益的機能の保全と林業・木材産業の育成

・ 森林の公益的機能の保全

－	いしかわ森林環境税による森づくりの推進(一部再掲) 手入れ不足人工林における強度間伐の実施、侵入竹の除去、 森づくり活動の普及啓発、子ども達への森林体験活動など	578,333 千円
－	㊦ 抵抗性マツ生産体制の強化(再掲)	9,584 千円

・ 林業・木材産業の育成

－	森林整備・林業活性化基金を活用した林業経営への総合支援 作業路網の整備、林業公社営林等の間伐など	1,573,505 千円
	高性能林業機械・木材加工流通施設等の整備支援	388,011 千円
	㊦ 松くい虫被害の防止対策、木造公共施設等の整備支援	155,197 千円
－	「あすなる塾」による林業技術者の早期育成 素材生産基礎知識・高性能林業機械の操作技術の講習会の実施など	50,204 千円
－	住宅等への県産材利用の促進 県産材を一定量以上使用した住宅等に対する助成	10,200 千円

(4) 水産資源の増大と流通の効率化による水産業の活性化

－	種苗生産・放流等による水産資源の増大 トリガイ安定生産に向けた養殖事業の推進(再掲)	2,010 千円
	海女漁の舞台となる藻場の再生による里海保全(再掲)	2,225 千円
	ドジョウが住む里山事業の推進(再掲)	3,260 千円
－	県産水産物の販路開拓 水産加工品開発による県内外食・中食企業をターゲットとした販路拡大	1,268 千円

VIII 地方分権時代における自立的かつ持続可能な行財政基盤の確立

(1) 戦略的な県政運営の礎となる財政健全性の維持

・ 歳入確保に向けた取り組み

－	税収の確保 個人住民税の滞納整理の推進 滞納整理機構による市町との共同徴収(石川県央、㊦南加賀)、 県による直接徴収
－	広告収入の確保 ㊦石川県職員録、こどもの救急ガイドブックなど
－	県有財産等の有効活用と処分 ㊦自動販売機設置に係る公募制の拡大

・ 職員費の削減

－	定員適正化計画の推進 知事部局の職員数を5年間(H23～27)で150人程度削減
---	---

- 一 給料・諸手当等の見直し
  - 常勤特別職の給料減額・期末手当10%減額の延長、
  - 一般職の管理職手当の10%減額の延長、
  - 退職手当の引下げ
  - 行政委員の報酬の見直し
- ・ 投資的経費の見直し
  - 一 ローカルルールによる効率的・効果的な社会資本の整備
    - 1. 5車線の道路整備など
- (2) スリムで効率的・効果的な組織体制への見直し
  - ・ 民間ノウハウの活用
    - 一 民間委託等の推進
      - ⑨高松病院給食業務
      - ⑩土木総合事務所の道路等の一部パトロール業務、道路保全業務など
  - ・ 公の施設等の見直し
    - 一 ⑪ 精育園・錦城学園の指定管理者制度導入(H25年4月)
- (3) 地方分権時代を担う人材の育成
  - 一 部局企画研修の実施 2,500 千円
  - 一 県・民間共同企画研修の実施 500 千円
  - 一 キャリア面談の拡充